

## 「日本経済再生に向けた緊急経済対策」進捗管理シート(国土交通省)

対策の柱立て(大区分)	Ⅲ. 暮らしの安心・地域活性化	担当部局	土地・建設産業局
対策の柱立て(中区分)	2. 地域の特色を生かした地域活性化		
対策の柱立て(小区分①)	(2) 公共交通の活性化など地域経済・産業の活力向上に資する取組の推進	担当課	建設市場整備課
対策の柱立て(小区分②)	-		
対策における施策の名称	地域建設業経営強化融資制度及び下請債権保全支援事業の拡充・強化: 地域雇用・地域経済・地域防災を支える建設企業の支援		
(事業名)	下請債権保全支援事業の強化	新規/既存	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 既存
平成24年度補正予算額	5億円	一般会計/特別会計 (特会の場合には名称も記載)	一般会計
事業の内容 (予算については、 予算の使途及び 予算を交付等する対象者 を明記)	下請建設企業等の経営及び雇用の安定、連鎖倒産の防止等を図るため、下請建設企業が元請建設企業に対して有する工事請負代金債権の支払をファクタリング会社が保証する場合に、下請建設企業等の保証料負担の軽減及び保証債務の履行のために緊急的なリスク負担を行う。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> 交付金 <input type="checkbox"/> 貸付金 <input type="checkbox"/> その他(		
アウトプット指標(進捗指標)	(アウトプット指標による目標) 平成25年3月末までに全額執行。平成26年3月末までに、保証見込債権数について、前年度比増加。 平成25年6月末までの保証見込債権数が、前年度の6月末までの保証債権数に対し、増加していること。		
アウトカム指標(効果指標)	(アウトカム指標による目標) 下請債権保全支援事業を利用した建設企業及び資材業者数を700社にする。		
事業の進捗状況 予算の執行状況 (進捗実績、 今後のスケジュール)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年4月1日に国から(一財)建設業振興基金に補助金を交付。</li> <li>・平成25年4月1日に(一財)建設業振興基金とファクタリング会社との間で協定を締結し、ファクタリング会社に対する損失補償限度額の総枠を拡大。</li> <li>・基金の信用創造力の強化を背景に、ファクタリング会社の保証可能額を拡大。</li> <li>・保証を受けることができる下請建設企業等の増加が見込まれる。</li> </ul>	<p>【進捗ステップのイメージ図】</p> <pre> graph TD     A[国] -- "平成25年4月1日" --&gt; B["(一財)建設業振興基金"]     B -- "平成25年4月1日 損失補償限度額の拡大" --&gt; C[ファクタリング会社]     C -- "平成25年4月1日以降 引き続き保証を実施" --&gt; D[下請建設企業等]   </pre>	
執行早期化のために 講じている工夫	本事業に係る説明会を全国各地で実施しており、事業開始直後から利用者たる建設企業が即時に利用できるよう努めている。		
事業に関するURL (事業実施場所、補助先等)	<a href="http://www.kensetsu-kikin.or.jp/">http://www.kensetsu-kikin.or.jp/</a>		